

(1) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	河川維持修繕事業(雄物川水系雄物川上流) ^{オモノ}		
事業主体	国土交通省		
施行地	オガチ ウゴ ムツアイヨシブチシモガワラ ユザワ ナカカワラ イズミサワヤガタガワラ 秋田県雄勝郡羽後町睦合吉瀬下川原地先、湯沢市中川原地先、湯沢市泉沢字屋形川原地先		
事業費	576,000 (千円)	国費	576,000 (千円)
内容	令和6年7月24日からの豪雨により雄物川上流で河岸侵食等が発生した。次期出水により更に河岸侵食等が進行し、堤防決壊による後背地への被害を防ぐため、推進費を活用して緊急的に護岸補修工(護岸工等)を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

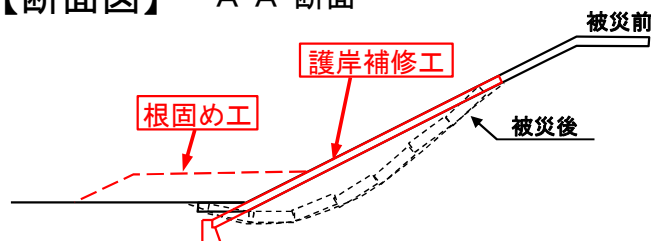
令和6年7月の豪雨による被害を受けた箇所に対して、再度災害防止対策として、護岸工等を実施する

【位置図】



【断面図】

A-A' 断面



【平面図】

【上流部】



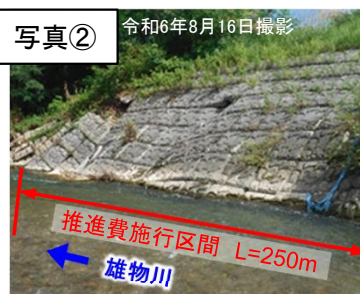
写真①



【中流部】



写真②



【下流部】



写真③



(2) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	河川維持修繕事業(雄物川水系 ^{オモノ} 皆瀬川 ^{ミナセ})		
事業主体	国土交通省		
施行地	秋田県横手市増田町八木字 ^{ヨコテ マスダ ヤギ} 落合川 ^{オチアイカワラ} 原地先		
事業費	213,000 (千円)	国費	213,000 (千円)
内容	令和6年7月24日の豪雨により皆瀬川で河岸侵食が発生した。 次期出水により更に河岸侵食が進行し、堤防決壊による後背地への被害を防ぐため、推進費を活用して緊急的に護岸工(根固め工等)を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

令和6年7月の豪雨による被害を受けた箇所に対して、再度災害防止対策として、根固め工等を実施する

【位置図】

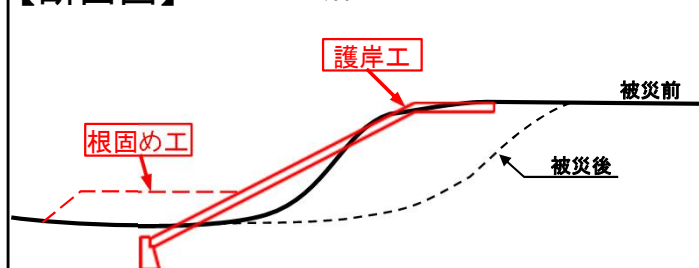


【拡大図】

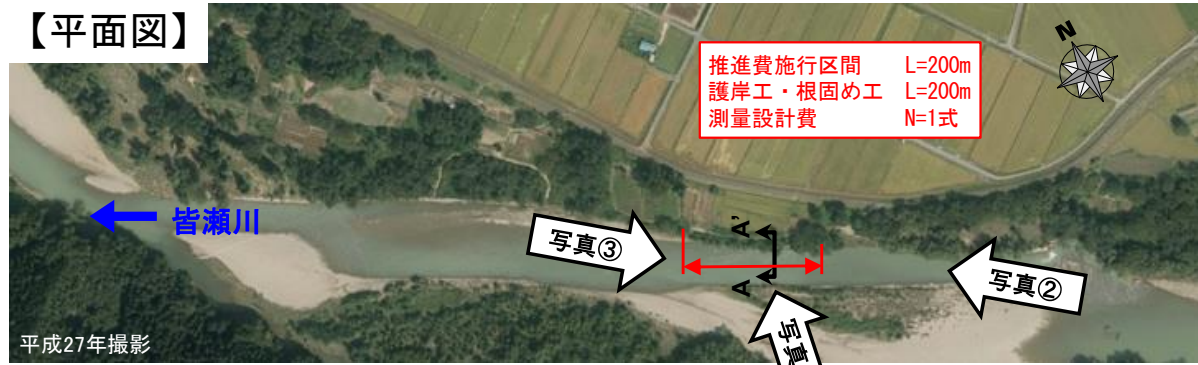


【断面図】

A-A' 断面



【平面図】



写真①



写真②



写真③



(3) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

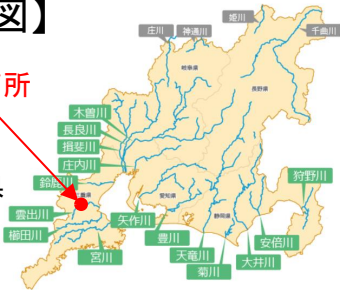
事業名	河川維持修繕事業(雲出川水系雲出川) ^{クモズ}		
事業主体	国土交通省		
施行地	三重県津市久居小戸木町地先 ^{ツ ヒサイ コベキ}		
事業費	161,100 (千円)	国費	161,100 (千円)
内容	令和6年8月28日からの豪雨により雲出川で川裏法面崩壊が発生した。次期出水により更に川裏法面崩壊が進行し、堤防決壊による後背地への被害を防ぐため、推進費を活用して緊急的に堤防補修工(盛土工)を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

令和6年8月の豪雨による被害を受けた箇所に対して、再度災害防止対策として、盛土工を実施する

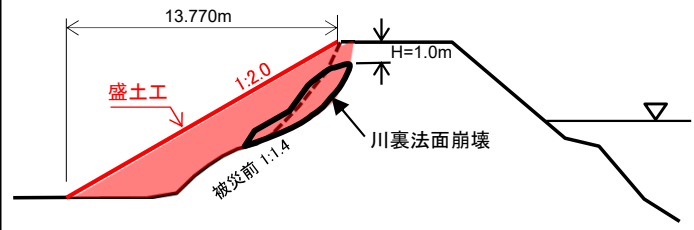
【位置図】

施行箇所

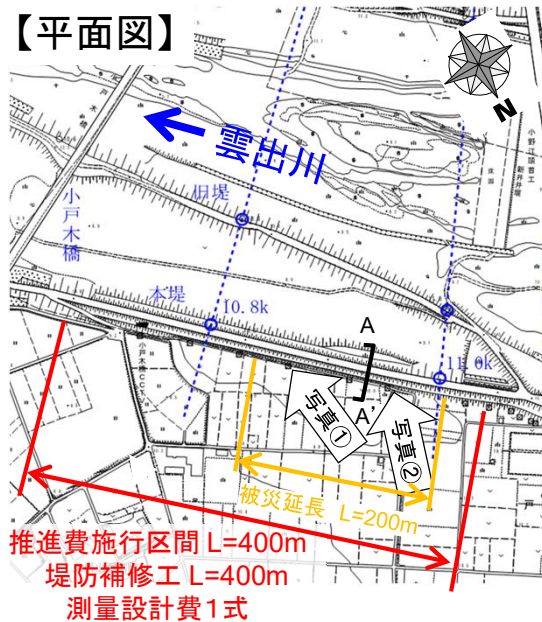
三重県



【断面図】 A-A' 断面



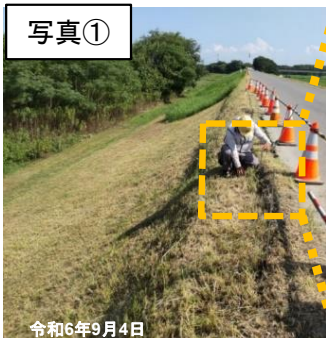
【平面図】



【広域図】



写真①



令和6年9月4日

H=0.25m

写真③(写真①の拡大写真)

写真②



H=1.0m

令和6年9月4日

(4) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

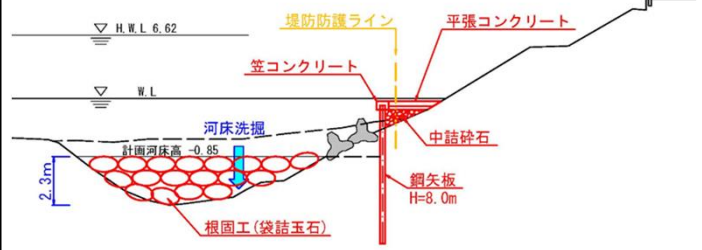
事業名	河川維持修繕事業(川内川水系隈之城川) センダイ クマノジョウ		
事業主体	国土交通省		
施行地	鹿児島県薩摩川内市向田町地先 サツマセンダイ ムコウダ		
事業費	180,000 (千円)	国費	180,000 (千円)
内容	令和6年8月28日からの豪雨により隈之城川で河床洗掘に伴う根固流出が発生した。次期出水により更に河床洗掘が進行し、堤防決壊による後背地への被害を防ぐため、推進費を活用して緊急的に護岸改修工(根継工等)を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

令和6年8月の豪雨による被害を受けた箇所に対して、再度災害防止対策として、根継工等を実施する

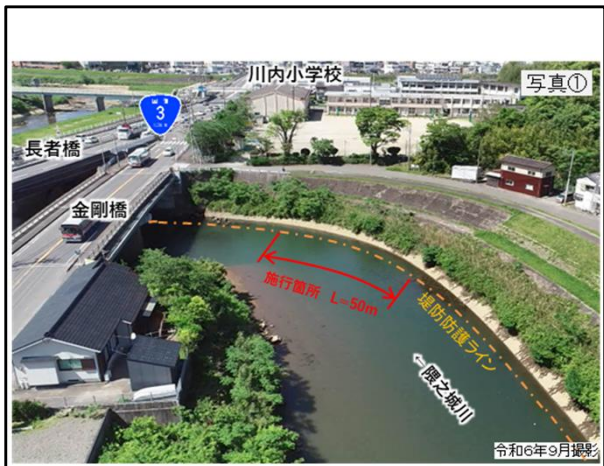
【位置図】



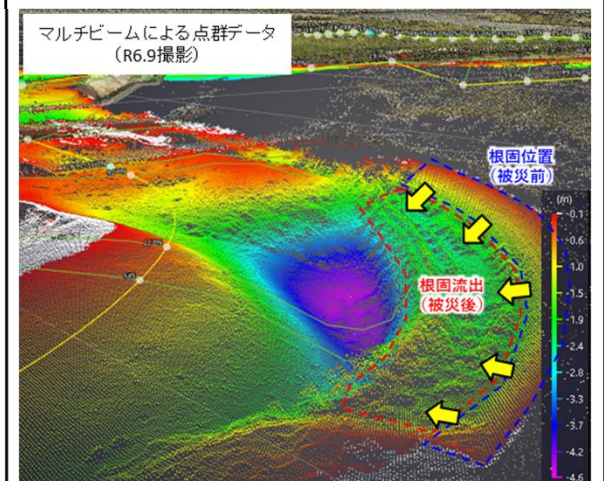
【断面図】 A-A' 断面



【平面図】



【航空写真】

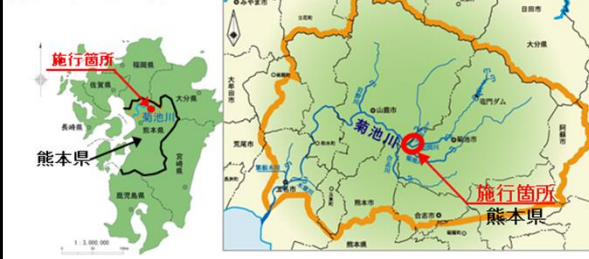


(5) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

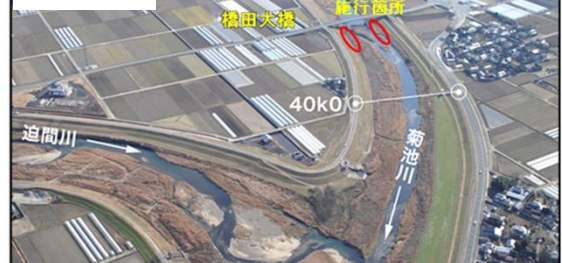
事業名	河川維持修繕事業 ^{キクチ} (菊池川水系菊池川)		
事業主体	国土交通省		
施行地	熊本県 ^{キクチ シチジョウ タカシマ} 菊池市七城町高島地先		
事業費	93,000 (千円)	国費	93,000 (千円)
内容	令和6年8月29日からの豪雨により菊池川で河岸侵食が発生した。次期出水により更に河岸侵食が進行し、堤防決壊による後背地への被害を防ぐため、推進費を活用して緊急的に護岸工等を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

令和6年8月の豪雨による被害を受けた箇所に対して、再度災害防止対策として、護岸工等を実施する

【位置図】



【航空写真】



【平面図】



(6) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

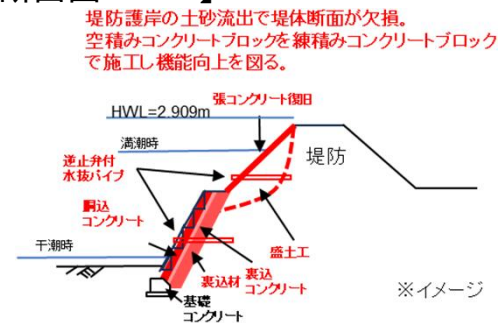
事業名	河川維持修繕事業(松浦川水系松浦川) マツウラ		
事業主体	国土交通省		
施行地	佐賀県唐津市鏡地先 カラツ カガミ		
事業費	70,000 (千円)	国費	70,000 (千円)
内容	令和6年8月29日からの豪雨により松浦川において、堤防陥没が発生した。次期出水により更に堤防陥没が進行し、堤防決壊による後背地への被害を防ぐため、推進費を活用して緊急的に堤防補修工を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

令和6年8月の豪雨による被害を受けた箇所に対して、再度災害防止対策として、堤防補修工を実施する

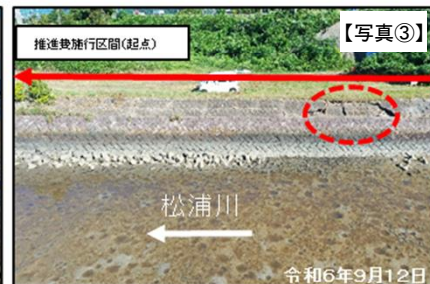
【位置図】



【断面図 A-A'】



【最大浸水想定区域図】



(7) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

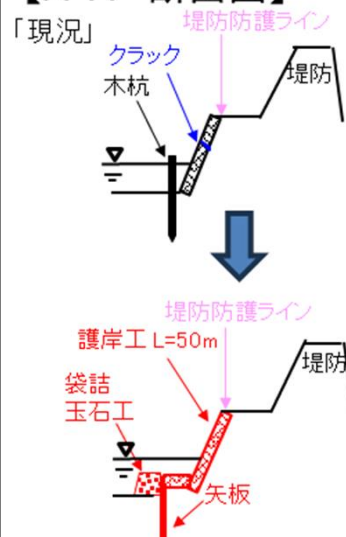
事業名	河川維持修繕事業(筑後川水系佐賀江川) チクゴ サガエ		
事業主体	国土交通省		
施行地	佐賀県佐賀市蓮池町大字小松地先 サガ ハスイケ コマツ		
事業費	110,000 (千円)	国費	110,000 (千円)
内容	令和6年8月27日からの豪雨により佐賀江川において、低水護岸損壊が発生した。次期出水により更に低水護岸損壊が進行し、堤防決壊による後背地への被害を防ぐため、推進費を活用して緊急的に護岸補修工を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

令和6年8月の豪雨による被害を受けた箇所に対して、再度災害防止対策として、護岸補修工を実施する

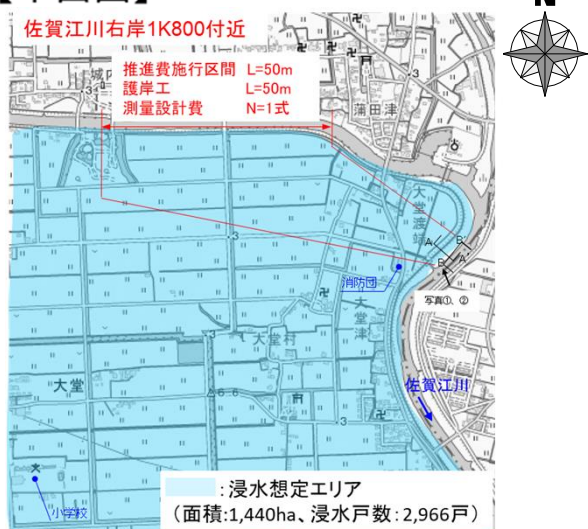
【位置図】



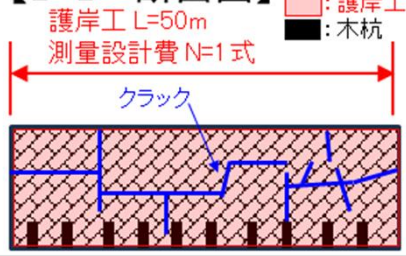
【A-A' 断面図】



【平面図】



【B-B' 断面図】



【被災前写真】

写真①

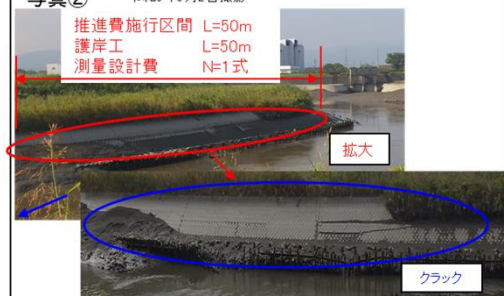
令和2年6月2日撮影



【被災後写真】

写真②

令和6年9月2日撮影

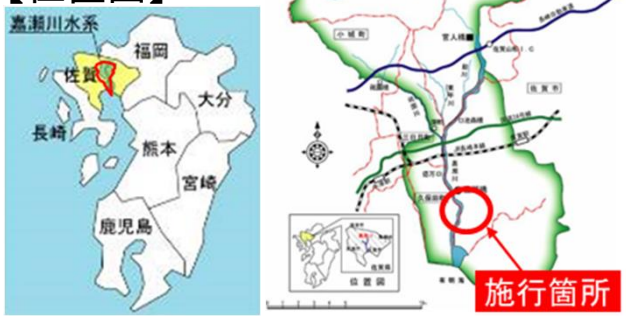


(8) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

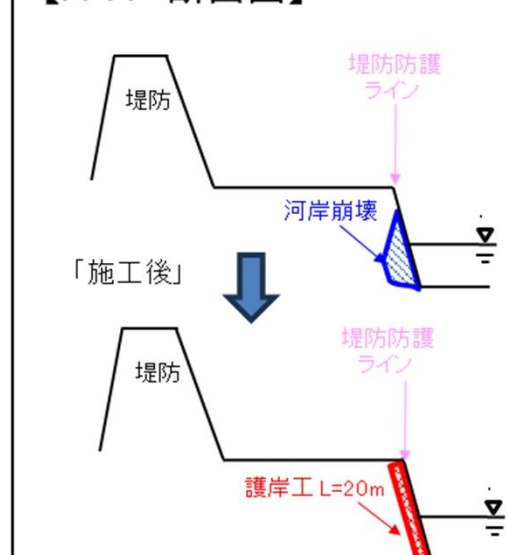
事業名	河川維持修繕事業(嘉瀬川水系嘉瀬川) ^{カセ}		
事業主体	国土交通省		
施行地	佐賀県佐賀市久保田町大字新田地先 ^{サガ クボタ シンデン}		
事業費	20,500 (千円)	国費	20,500 (千円)
内容	令和6年8月27日からの豪雨により嘉瀬川において、河岸崩壊が発生した。次期出水により更に河岸崩壊が進行し、堤防決壊による後背地への被害を防ぐため、推進費を活用して緊急的に護岸改修工を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

令和6年8月の豪雨による被害を受けた箇所に対して、再度災害防止対策として、護岸改修工を実施する

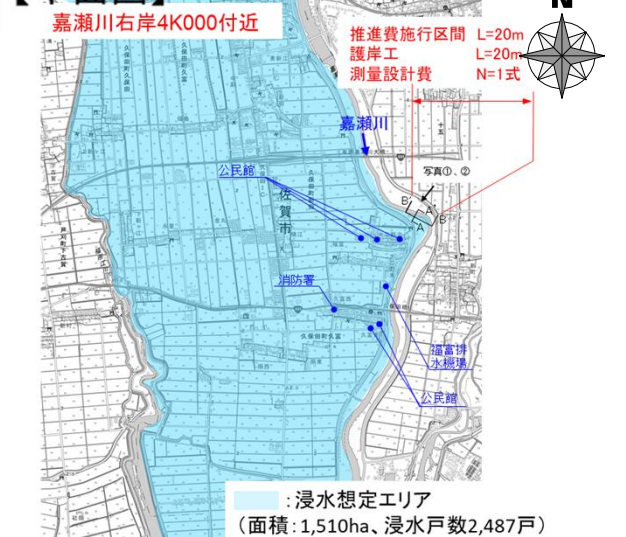
【位置図】



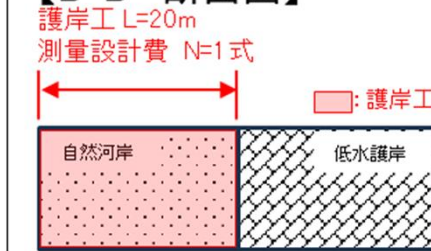
【A-A' 断面図】



【平面図】



【B-B' 断面図】



【被災前写真】



【被災後写真】



(9) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	河川改修事業(子吉川水系子吉川) コヨシ		
事業主体	国土交通省		
施行地	秋田県由利本荘市二十六木下久保地先 ユリホンジョウ トドロキ シタクボ		
事業費	1,000,000 (千円)	国費	1,000,000 (千円)
内容	令和6年7月24日からの豪雨により子吉川において、浸水被害が発生した。次期出水による浸水被害の軽減を図るため、推進費を活用して緊急的に河道掘削工を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

令和6年7月の豪雨による被害を受けた箇所に対して、再度災害防止対策として、河道掘削工を実施する

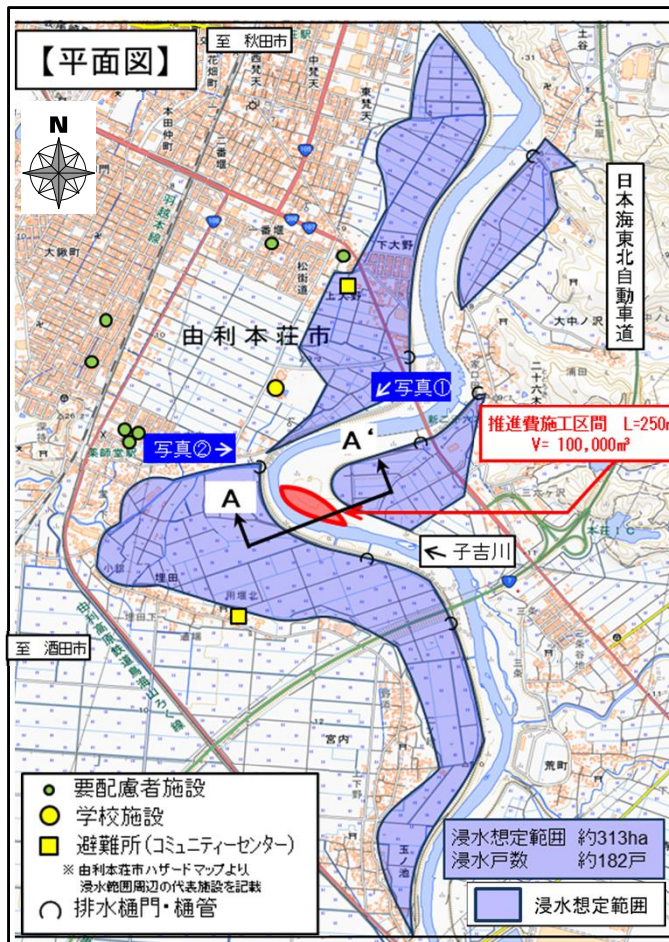
【位置図】



【断面図】A-A'



【平面図】



写真①



写真②



(10) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

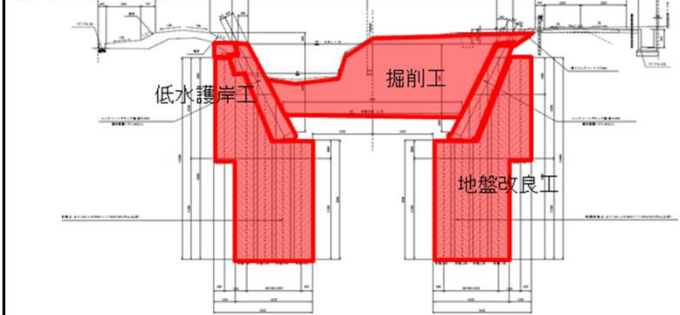
事業名	大規模特定河川事業(厚東川水系中川) コウ ナカ		
事業主体	山口県		
施行地	山口県宇部市厚南中央地内 ウベ コウナンチュウオウ		
事業費	100,000 (千円)	国費	50,000 (千円)
内容	令和6年8月29日からの豪雨により中川において、河床が洗掘し、護岸が崩落した。次期出水により更に護岸崩落が進行し、堤防決壊による後背地への被害を防ぐため、推進費を活用して緊急的に低水護岸工等を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

令和6年8月の豪雨による被害を受けた箇所に対して、再度災害防止対策として、低水護岸工等を実施する

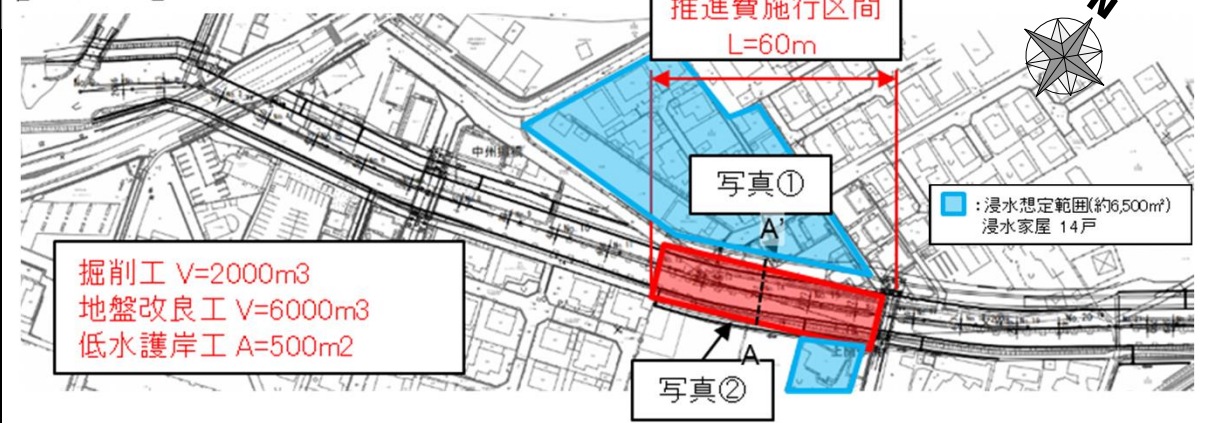
【位置図】



【断面図】A-A'



【平面図】

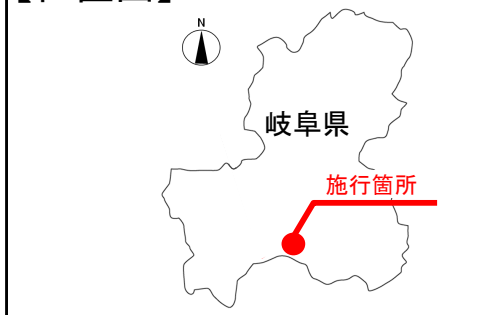


(11) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

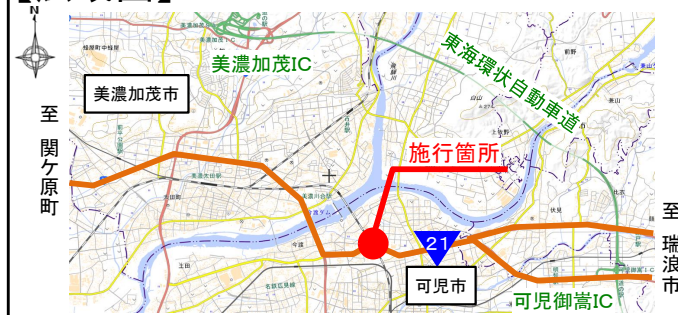
事業名	道路維持管理事業(一般国道21号)		
事業主体	国土交通省		
施行地	カニ イマワタリ ダイトウ 岐阜県可児市今渡字大東地先		
事業費	560,000 (千円)	国費	560,000 (千円)
内容	令和6年7月16日に一般国道21号で路面冠水が発生し、通行規制を行った。 今後の短時間集中豪雨により、再び路面冠水が発生する恐れがあることから、推進費を活用して緊急的に浸水対策工(機械排水工等)を行う事で再度災害防止を図り、通行者の安全・安心を早期に確保する。		

令和6年7月の豪雨による被害を受けた箇所に対して、再度災害防止対策として、機械排水工等を実施する

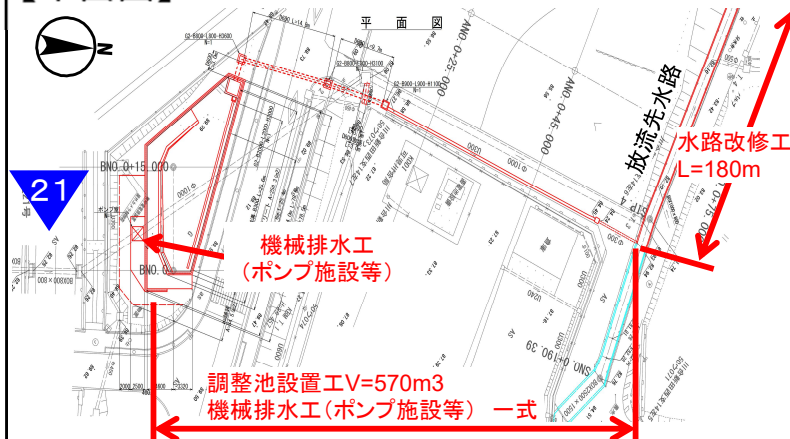
【位置図】



【広域図】



【平面図】



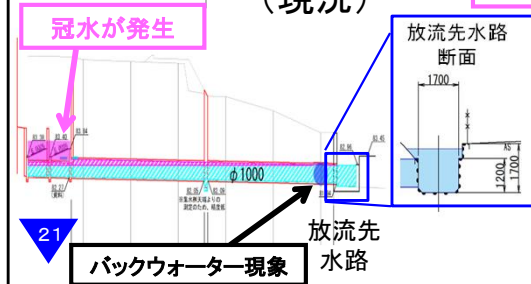
【写真①】通常時



【写真②】被災時

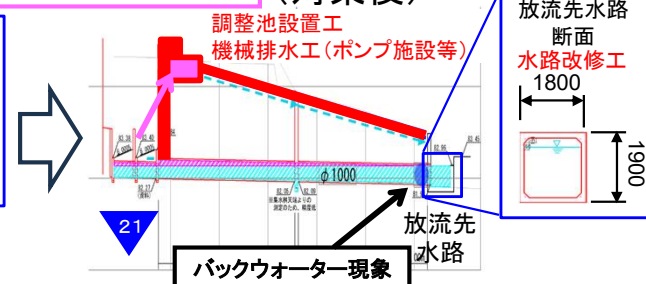


【断面図(イメージ図)】
(現況)



冠水分流量をポンプでくみ上げ、調整池を介して放流

(対策後)



(12) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	道路維持管理事業(一般国道42号)		
事業主体	国土交通省		
施行地	クマノ アスカ オオマタ 三重県熊野市飛鳥町大又地先		
事業費	106,000 (千円)	国費	106,000 (千円)
内容	令和5年8月15日に一般国道42号で道路法面崩落が発生し、通行規制を行った。当該地域の医療緊急輸送や災害時の避難、支援活動のルート確保のため、推進費を活用して緊急的に法面对策工(転石除去工等)を行う事で再度災害防止を図り、通行者の安全・安心を早期に確保する。		

令和5年8月の豪雨による被害を受けた箇所に対して、再度災害防止対策として、転石除去工等を実施する

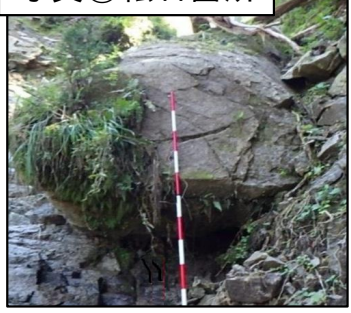
【位置図】



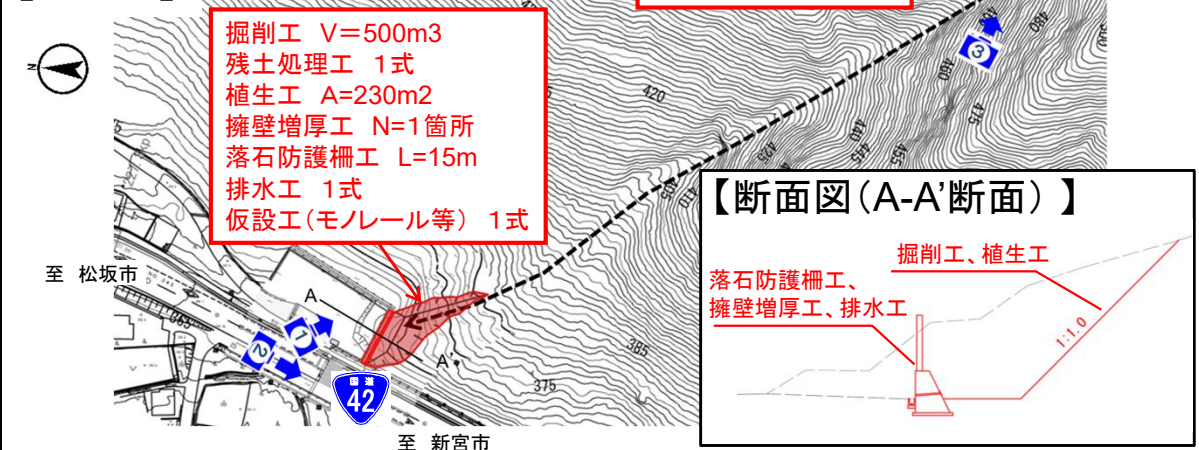
【広域図】



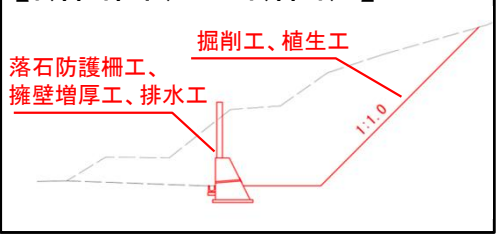
写真③転石箇所



【平面図】



【断面図(A-A'断面)】



写真①被災状況



土砂流出発生箇所

写真②被災状況



(13) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	道路更新防災等対策事業(一般国道363号)		
事業主体	愛知県		
施行地	セト カミシナノ 愛知県瀬戸市上品野町地先		
事業費	17,000 (千円)	国費	8,500 (千円)
内容	令和6年6月18日に一般国道363号で道路法面崩落が発生し、通行規制を行った。当該地域の医療緊急輸送や災害時の避難、支援活動のルート確保のため、推進費を活用して緊急的に法面对策工(かご枠工)を行う事で再度災害防止を図り、通行者の安全・安心を早期に確保する。		

令和6年6月の山崩れ(道路法面崩落)が発生した箇所に対して、再度災害防止として、かご枠工を実施する

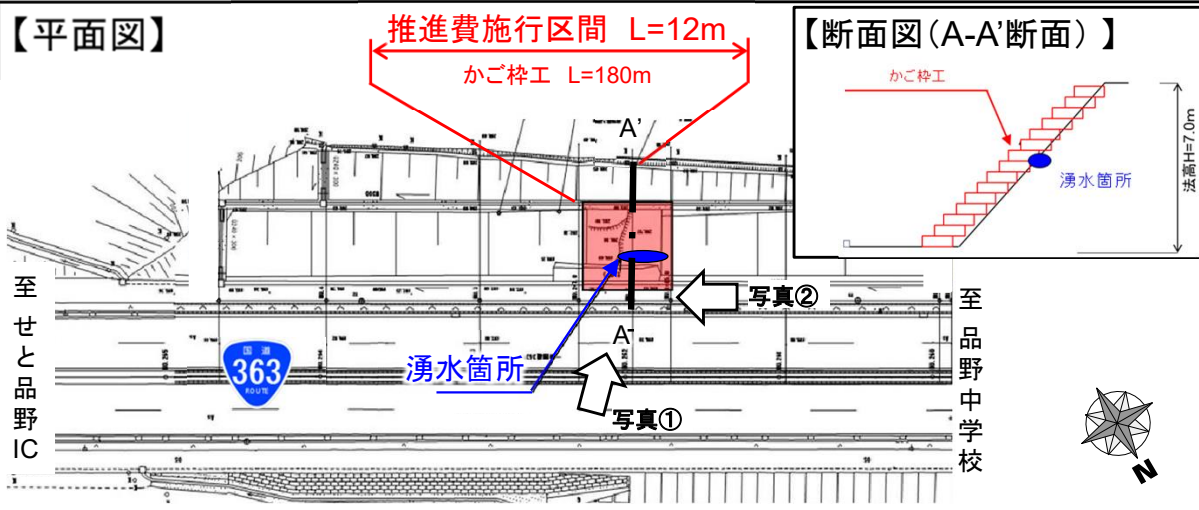
【位置図】



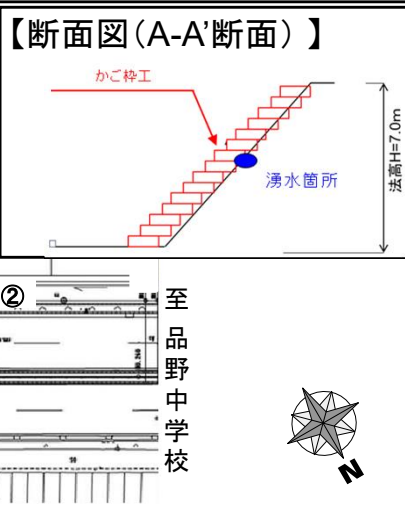
【広域図】



【平面図】



【断面図(A-A'断面)】



写真①全景



写真②被災状況



(14) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

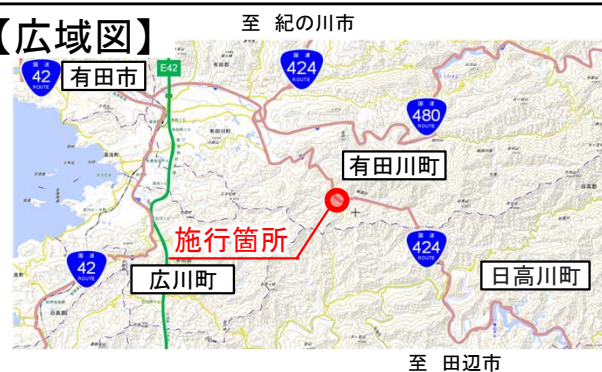
事業名	道路更新防災等対策事業(一般国道424号)		
事業主体	和歌山県		
施行地	アリダ アリダガワ スリガワ 和歌山県有田郡有田川町大字修理川地先		
事業費	77,000 (千円)	国費	38,500 (千円)
内容	令和6年6月6日に一般国道424号で道路法面崩落が発生し、通行規制を行った。当該地域の医療緊急輸送や災害時の避難、支援活動のルート確保のため、推進費を活用して緊急的に法面对策工(コンクリート吹付工等)を行う事で再度災害防止を図り、通行者の安全・安心を早期に確保する。		

令和6年6月の山崩れ(道路法面崩落)が発生した箇所に対して、再度災害防止として、コンクリート吹付工等を実施する

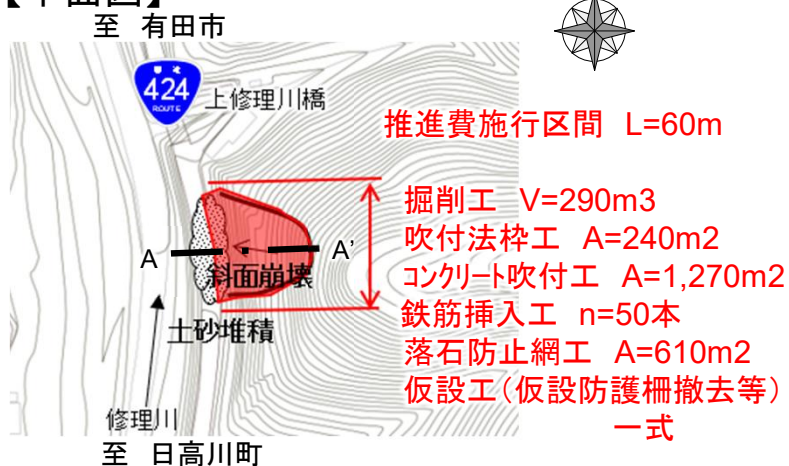
【位置図】



【広域図】



【平面図】



【断面図(A-A'断面)】



写真①全景



写真②被災状況



(15) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

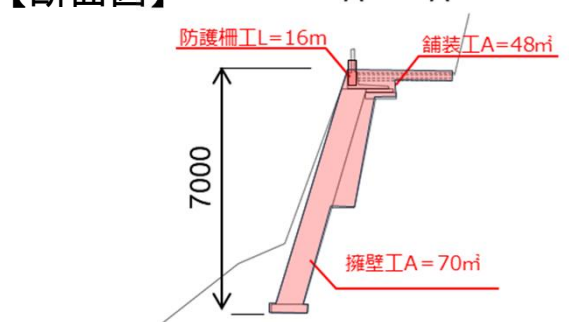
事業名	道路更新防災等対策事業(一般県道田峯東大見線) ダミネヒガシオオミ		
事業主体	愛知県		
施行地	トヨタ ミウチ シモギリ 愛知県豊田市御内町下切地先		
事業費	15,000 (千円)	国費	7,500 (千円)
内容	令和6年6月18日に一般県道田峯東大見線で道路法面崩落が発生し、通行規制を行った。当該地域の医療緊急輸送や災害時の避難、支援活動のルート確保のため、推進費を活用して緊急的に法面对策工(擁壁工等)を行う事で再度災害防止を図り、通行者の安全・安心を早期に確保する。		

令和6年6月の崖崩れ(道路法面崩落)が発生した箇所に対して、再度災害防止として、擁壁工等を実施する

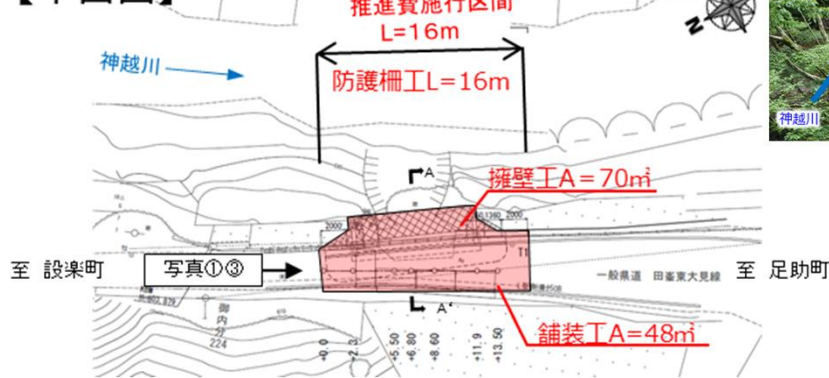
【位置図】



【断面図】



【平面図】



写真①



写真② 応急対策前



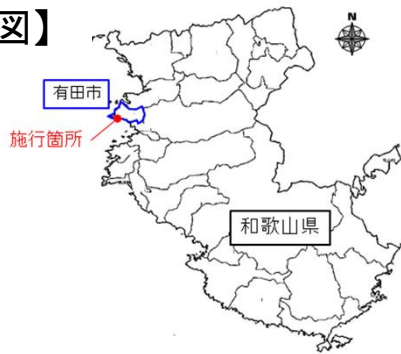
写真② 応急対策後

(16) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	道路更新防災等対策事業(主要地方道有田湯浅線) アリダユアサ		
事業主体	和歌山県		
施行地	和歌山県有田市千田地先 アリダチダ		
事業費	20,000 (千円)	国費	10,000 (千円)
内容	令和6年7月2日に主要地方道有田湯浅線で道路法面崩落が発生し、通行規制を行った。当該地域の医療緊急輸送や災害時の避難、支援活動のルート確保のため、推進費を活用して緊急的に法面对策工(ロープ伏工等)を行う事で再度災害防止を図り、通行者の安全・安心を早期に確保する。		

令和6年7月の崖崩れ(道路法面崩落)が発生した箇所に対して、再度災害防止として、ロープ伏工等を実施する

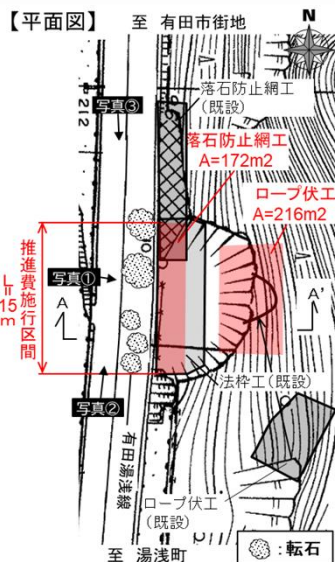
【位置図】



【広域図】



【平面図】



写真①

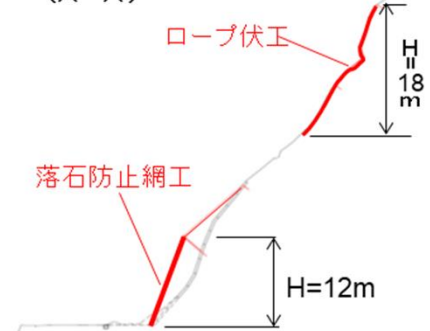


写真②



【断面図】

(A-A')



写真①
(拡大図)



写真③

